

# 令和3年度施政方針

## ～豊かさを実感し誇れるまちづくりを～

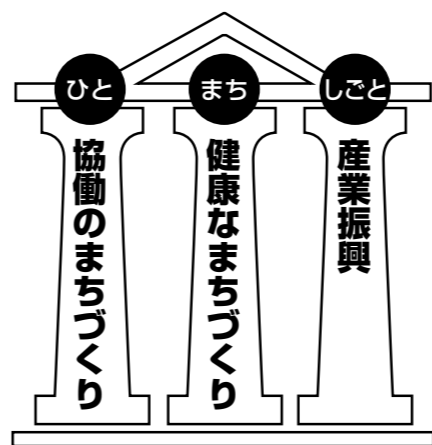
### 令和3年度施政方針策定にあたって



平成30年に町の行政を預かり、任期も折り返し地点を迎えました。人口減少時代となり、少子化、担い手不足、労働力不足という大きな局面を迎えています。時代に合わせた様々な分野での見直しが必要となりました。町民の皆さまと力を合わせて、豊かさを実感し誇れるまちづくりのために、全力で取り組みますので、何卒よろしくお願い申し上げます。

### 町政運営の基本方針

町民が豊かさを感じ、誇れるまちづくりに向けて、引き続き「産業振興しごと」、「町民が安心して暮らせる健康なまちづくり＝まち」、「心豊かに生きる協働のまちづくり＝ひと」を町政の柱として進めていきます。そして、SDGsの開発目標の推進と脱炭素社会への参画等様々な分野でのビジョンづくりと実践に向けて「縮みながらも成長する」まちづくりを目指し、次世代につなげていきます。



### キャッシュレスシステムについて

令和3年度、情報化の一環として町内で展開するキャッシュレス化システムを導入し、現在商工会等が導入されているポイント制度も統合した地域ポイント（地域通貨）の仕組みを構築し、町内経済循環の活性化につなげていくことを目的に推進していきます。

### まちづくりについて

町内各地域まちづくり協議会では、現在町内全7地域で令和3年度から「5か年計画」を作成していただいています。まちづくり懇談会の意見交換の中でも「人口減少による集落の生活支援機能の低下や組織の維持力の低下」を危惧される声が大きくなったと感じています。今後町財政も厳しさを増す中、地域の暮らし



### 道路・公園整備について

国土調査事業や林道船通山線落石対策事業、林道内方線開設、町道生山印賀線・大菅阿毘線道路新設改良事業などの事業推進を図っていきます。また、子育て世代からも要望の多い公園環境整備として、菅沢ちびっこ公園の一部を改修し、親子等で楽しい時間が過ごせる場づくりに取り組めます。

### 町内の住まひについて

最近個人や町内の企業の皆さまから、町内に住まいを求めてもなかなか良い物件がないという声をいただいています。農・林業の町内就職者

### 産業振興（しごと）

～第一次産業を盛り上げ、町を元気に～

### 農業について

農業分野では、現在、農業者の高齢化や認定農業者、農業法人といった担い手への集約化が進んでいます。世界的に見れば農業は成長産業ですが、小規模・個人で経営するという前提での成長は困難です。農業を基幹産業とする町の役割として、経営農地の維持及び経営の効率化を目標に掲げていきます。担い手としての農業研修生の採用状況は、現時点で3名を予定しており、しっかりと研修生を育てていきます。補助事業の見直しとして米検査料助成について、所期の目的が達成したものと考え廃止し、新たに収入保険制度加入に助成を行い農業経営の持続を支援します。

### 林業について

続いて林業分野ですが、町として引き続き成長産業として間伐や皆伐再造林を推進していきます。近年県内での苗木生産量不足の状況にかんがみ、町内でコンテナ苗木生産計画があり、安定した苗木の確保と、再造林の動きを加速させることにより、森林の二酸化炭素吸収機能の向上に貢献できるものと期待し支援していきます。担い手の状況ですが、林業アカデミーでは現在の2期生7人中4人が町内企業等に就職・定住の見

をはじめ、様々な業種で転入者があ

### グリーンドリム計画（仮称）について

日南町は「温室効果ガス排出ゼロを目指す自治体」としてここに宣言をいたします。町内の二酸化炭素森林吸収量はすでに吸収優位な現状です。今後大事なものは、排出ガスの軽減行動とともに、森林の持つCO2吸収量を更に伸ばしていくことであり、このことは森林を多く保有する地方に課せられた役割であると考えます。今年度1年間かけて既存の計画を含めて見直しを行い、実施可能な計画（仮称・グリーンドリム計画）づくりをしていきます。

### 豊かに生きる協働のまちづくり（ひと）

～町民総活躍の「創造的過疎」へ～

### 移住定住事業について

令和3年度は、既存の青年結婚・UIターン促進事業の各種補助金の拡充を行います。一人でも多くの移住・定住につながることを狙うとともに、多様な移住ニーズに応えるため、住まいに関連しての空き家活用、就労、移住定住、地域おこし協力隊業務等の体制を見直し、人口の増加を図っていきます。

込みです。この春の入学は現在13人を内定しており、しっかりと指導し、今後の安定した学校運営と林業の担い手育成につなげていきます。



### 町民が安心して暮らせる健康なまちづくり（まち）

～皆が明るく健康な生活が送れるまちに～

### 医療・介護分野について

日南病院では2023年度末の介護療養病床廃止に向けての病床転換をはじめ、西部圏域での地域連携の在り方や経営戦略についてプロジェクト組織を立ち上げ鋭意進めています。

令和3年度は、新型コロナワクチン集団接種医療機関としての役割を担い、スムーズなワクチン接種に向けて準備を進めるとともに、一人でも多くの町民の皆さんに接種いただくよう尽力していきます。

### 教育について

4月から保育園を教育委員会所管とし、小中学校教員と保育士のコミュニティセッション構築や保小連携などでの学びのキャリアラムづくりなどを行い、令和4年度には、「幼保型認定こども園」の開設を目指していきます。また、小学校に特別支援教育支援員を1名増員して指導体制強化を図り、学ぶ環境の充実に努めていきます。

コミュニティ・スクールについて、令和4年1月開設を目指しており、学校の課題に対して学校と地域住民が協議する仕組みづくりを進めます。社会教育やふるさと教育などにも力を入れ、オール日南で「日南大学構想」を目標とするとともに、大人の学びにもつなげていくように尽力していきます。

※一部抜粋しています。全文は町ホームページでご覧いただけます。

（町ホームページ▽議会事務局▽情報公開）

